

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和元年6月 定例教育委員会にて報告

(2) 評価の方法

本計画終了後、本市教育委員会事務局にて施設整備計画の事後評価を行い、日向市教育委員会定例会(構成員:教育関係部署及び市民から選任された教育委員)において報告を行った。

4. 総合的な所見

施設整備計画に計上していた富高小学校改築事業については計画どおり実施できた。耐震化事業についても、目標値を達成していることから一定の成果が得られたと判断できる。
これからは、耐震化率100%を目指すことを最重要課題とし、緊急避難場所の確保・非構造部材の耐震化など、より安心安全な教育環境の充実に重点を置きながら実施していく。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

老朽化が著しく、構造上も危険な状態であった富高小学校の校舎を改築することで、学習環境の向上及び耐震化率を向上することができた。また、校舎の構造材や内装材に木材を活用したことで、木特有の柔らかさを活かすことができた。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

(5) 施設の特徴性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

--

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

--

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針			事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)	
			事業単位	建物区分	構造区分				全事業期間 (契約～完成)
富高小学校	(1)	01	危険改築	校	W	H30.6～H31.3	H31.3.7		H30.9.10とりこわし完了